



JR四国と公共交通のこれからについて
政・労・使が意見交換

10月に一員 19四労J出 絡を第
月再郎を冒名国組R連の考1911
の任議会議長、出営員並・係会回月15
参す員をに小席幹部びJ国会は四国(水)
院と事、川し部らにR議員は四国、
議も務玉淳た。総J四員、選
員に局木也。総J四員、選
補、長雄議 勢R国、選

第19回国会議員連絡会開催

欠選挙で当選した
田小川議員の加入が確
認され、会議の開催が
R四国会長から関係
者で広く意見交換
きで、重要な機会
道交を軸とし、活
共交を軸とし、活
させ、重要な機会
題である、引き続
連携を取り、引き続
決断をとり、引き続
挨拶を代表して、J
催者を代表して、J

J重展公確昨合山と添い協解ブも員四
R要一は共保今結会さ述る調決が。含長国
四トナま交がは成長らべがに抱J。めが労
国とナま交がは成長らべがに抱J。めが労
西続しに維な人迎J連合
社たッ官持・か、の、連
長後プ民・か、の、連
か、の、発、の、連

体た「ち況R向からそがあ組營かある3援0状ら
と取人「コ説と四けた政のあ組營かある3援0状ら
連材「コ説と四けた政のあ組營かある3援0状ら
携組「コ説と四けた政のあ組營かある3援0状ら
したみ「コ説と四けた政のあ組營かある3援0状ら
取「コ説と四けた政のあ組營かある3援0状ら
り「コ説と四けた政のあ組營かある3援0状ら
組「コ説と四けた政のあ組營かある3援0状ら

会長 小川 淳也
(衆・香川1区)
事務局長 玉木 雄一郎
(衆・香川2区)
幹事 白石 洋一
(衆・愛媛3区)
廣田 一 (衆・徳島・高知)
(参・徳島・高知)
永江 孝子
(参・愛媛)



各分会において活発な議論が交わされた

分会は組合活動の原
点であり、組合員同士の
のコミュニケーションを
強化し、連帯感を高
めることが組織の強化、
拡大につながっていく。
各分会役員には、分会
大会において決定した
活動方針に沿って、世
話役活動を充実させる
とともに、より良い職
場づくりに取り組みこ
とを要請する。

年末手当・賞与交渉妥結!

JR四国 過去最大の上げ幅として、1.65カ月を勝ち取る!!

ジェイアール 四国バス 昨年度より0.8カ月引き上げた1.75カ月で妥結!!

妥結内容(要旨) 【JR四国】

- ◆組合員の年末手当
基準内賃金の1.65カ月分
- ◆エキスパート組合員の年末一時金
基本賃金及び高齢調整手当の
合計額の2.05カ月分
特例：基礎額に乗じる係数0.6
- ◆準組合員(契約社員)の年末一時金
パートナー社員(月給・日給適用者)
※調査期間内に120日以上勤務日数
四国地区 124,000円
大阪地区 150,000円
列車乗務員 132,000円
万が一 132,000円

JR四国
苦境を耐え奮闘する
組合員の想いを粘り
強く訴え、今春闘の
ベア獲得に続き、
年間期末手当が4カ
月を超過するなど、「ラ
イフプラン支援委員会」の
「人への投資」の
「継続性」を確保!
JR四国との年末手
当交渉は、11月13日に
第2回目の団体交渉を
開催。前回交渉で行っ
た組合からの要求主旨
説明に対する会社側の
考え方が示された。組

合はこれに対し、「コロ
ナ禍にも負けず、地域の
足を担いつつ、中期経営
計画等の実現に向け効率
化施策や新規事業の開拓
に懸命に取り組んできた。
相次ぐ物価の高騰等が組
合員の生活設計に大きく
支障を来している中、第
2四半期決算の内容を踏
まれば決して悪い数字
ではなく、この間の組合
員の奮闘に対して良い回
答を示すべきである」と
述べ、厳しい要員状況の
中、安全・正確・快適な
輸送の提供を続ける組合
員に報い、モチベーショ

妥結内容(要旨) 【ジェイアール四国バス】

- ◆組合員の年末賞与
基本給額の1.75カ月分
- ◆準組合員(再雇用(月給))
契約基本賃金×1.75カ月分
(シニアA、120日以上)
- ◆準組合員(契約(月給))
運転係(120日以上) 262,000円
デスク・営業係等(120日以上) 235,000円
- ◆準組合員(再雇用・契約(時給))
調査期間内の労働時間に応じて
56,000円~184,000円
※JR四国労組自動車ニュースNo.7参照

の維持・高揚につな
がる回答を示すよう会社
強く求めた。
最新線では会社を支え続
ける組合員に資する結果
を粘り強く求め続けた結
果、11月24日に開催した
第3回目の交渉において、
会社側から基準内賃金の
1.65カ月という回答を
引き出した。
組合は、組合員の奮闘
を最大限評価した会社の
精一杯の回答であると判
断し妥結した。
(詳細は、JR四国労組
ニュースNo.11、14参照)

ジェイアール 四国バス
昨年度から0.8カ月引
き上げた「賞与」を
確保!
ジェイアール四国バス
との年末賞与交渉は、11
月17日に第2回目の団体
交渉を開催。ジェイア
ール四国バスを取り巻く状
況は第2四半期決算で4
年ぶりの黒字を計上した
ものの、収入水準はコロ
ナ禍前まで回復しない中
での厳しい交渉となった。
しかしながら、3年以

分会大会、全日程終了!

JR四国労組を構成す
る39の分会は、9月13日
の多度津連区分会を皮
切りに今年度の分会大会
を開催。12月4日までに
全ての分会大会の日程を
終了した。
各分会大会では、執行
部より2022年度の一
般経過報告、決算報告が
行われ、その後、202
3年度活動方針(案)及
び予算(案)が提起され

上にあたる組合員・家族
の奮闘により、黒字決算
が達成された点や、さら
なる「安全・安心輸送」
の確立とともに、今後の
取り組みには労使一体で
臨んでいかなければなら
ないことを踏まえ、賞与
の支給月数が組合員のモ
チベーションの維持・高
揚につながることを粘り
強く訴え続けた結果、会
社より基本給額の1.75カ
月という回答を引き出し
た。
組合は、喫緊の賞与の
水準から大幅に改善した
支給水準により、事業計
画達成に向け組合員のモ
チベーションの維持・高
揚に繋がるものと受け止
め、会社の精一杯の回答
と判断し妥結した。

「第37回定期本部委員会」の 開催について

- 1 日時 2024年2月9日(金) 13時から17時まで
- 2 場所 ホテルアネシス瀬戸大橋
- 3 議題 (1) 定期大会以降の経過について
(2) 2024春季生活闘争方針をはじめとする
当面の活動方針(案)について
(3) その他

出席した代議員からは
離職が相次ぐ現状を踏ま
え、要員確保に向けた取
り組みや、会社の実施す
る効率化施策、年末手当
等の交渉等に関する質疑
が行われ、執行部からの
答弁の後、各議案は満場
一致で採択。最後に各分
会長による力強い団結カ
ンパローで締めくくった。

第2回 ドツヂビー大会 開催!

昨年の3位から躍進!
徳島支部が見事優勝!

12月10日(日)、本部主催第2回ドツヂビー大会を高松市総合体育館にて開催した。ドツヂビー大会については、従前のドツヂボールより怪我のリスクが少なく、年齢・性別を問わず誰もが参加しやすいスポーツとして実施しているが、第2回目の開催となる本年は、組合員とその家族を合わせ総勢1000名が参加した。



総勢1000名が高松市に集合!!

あまり馴染みのないソフトディスクの扱いに苦労しつつも、昨年度参加した組合員などがお互いに声を掛け合いながら楽しくプレーし、優勝決定戦では徳島支部が本部に競り勝ち、見事記念すべき第2回大会の優勝を飾った。

JR四国労組では、サークル活動を通じて親睦と団結の素晴らしさを認識できるよう、引き続き取り組んでいく。



第2代王者に輝いた徳島支部

第5回本部執行委員会開催

11月26日(日) 15時より、第5回本部執行委員会を開催した。

- 【経過報告】
- (組織)
 - ・組織の強化・拡大
 - ・退職者連絡会三役・支部長会議
- (経協)
 - ・中間決算 (JR四国・ジェイアール四国バス)
 - ・「特急宇和海における部分ワンマン運転(八幡浜〜宇和島)」

〈結果〉
優勝 徳島支部
準優勝 本部
3位 香川支部A
4位 愛媛支部

ケ・サクルだより

自動車支高知分会

繁忙期を無事に終えた
慰労と英気を養おう
懇親会を開催!



自動車支高知分会では9月11日、14日、20日の3日間において、分会内の交流・親睦を深めるため、「オリエ

ントホテル高知」でのビアガーデンにて懇親会を開催しました。3日間に渡り、組合員・準組合員総勢19名に参加いただき、コロナが明けて久々の繁忙期が無事に終わったことを慰労するとともに、今後の英気を養いました!

が出来ました。参加者からは、ビアガーデンに限らず、定期的に懇親会を開催してほしい等、様々な意見を頂き、大好評で終わりました。今後、定期的に懇親会を開催して高知分会の活性化に繋げていきたいと考えています。

組織内議員が県議会にて 高速交通ネットワーク 整備の必要性を訴える!

11月27日(月)、JR四国労組議員団会議の山本悟史団長(香川県議会所属)が、香川県議会において「高速交通ネットワークの整備」について代表質問を行った。



代表質問に立つ山本県議

山本団長は「遠距離の移動ほど、高速移動が選択されるため、高速移動手段が未整備の地域は遠方からの人流が制限される」とし、「香川県の交流人口拡大に向けて、全国・世界から訪問しやすい環境が必要」と発言。改めて高速



退職者連絡会幹事会を開催

11月29日(水) 14時から、本部1階会議室において「JR四国労組第1回退職者連絡会幹事会」が開催された。幹事会には、清水会長をはじめ四国各地より役員及び各県代表の幹事ら9名が出席。来賓として、JR四国労組大谷執行委員長らを

迎え議事に入った。幹事会では事務局が一般経過報告、会計報告、会計監査報告、活動方針(案)及び予算(案)について提起。今後の退職者連絡会、交通共済生協の事業のあり方や政治への取り組みについて活発な質疑が行われた後、満場一致で全ての議事が承認された。

四国交運労協第35回定期総会開催!

11月20日(月)、愛媛県松山市「ネストホテル松山」において、「四国交運労協第35回定期総会」が開催され、代議員・特別代議員等を含め、約70名が会場に参集した。議長団の1人として山本鉄平特別代議員(JR連合)を選出し、2024

年度の運動方針等を満場一致で決定した。四国交運労協を代表して挨拶に立った砂田議長(私鉄総連)は、「一年間の取り組みについて謝辞を述べ、離職させないための取り組みが交通運輸産業において必要」とし、「技術革新が著しいなか、産業間における意見交換は重要。政治の力を活用しつつ、結束して政策実現を目指す」と述べた。

本年度の運動方針等を満場一致で決定した。四国交運労協を代表して挨拶に立った砂田議長(私鉄総連)は、「一年間の取り組みについて謝辞を述べ、離職させないための取り組みが交通運輸産業において必要」とし、「技術革新が著しいなか、産業間における意見交換は重要。政治の力を活用しつつ、結束して政策実現を目指す」と述べた。

その後、藤本幹事(私鉄総連)より大会宣言案が提起され、これを承認。砂田議長の一団結ガンパローで締めくくった。

- ①2023年度年末手当・年末賞与の妥結承認について
- ②ダイヤ改正実施に伴う経営協議会の付議事項について
- ③JR四国労組「第37回定期本部委員会」の開催について
- ④ユニオンスクール「リーダーコース」の開催について
- ⑤企業型確定拠出年金制



今後の運動について協議

議事

議事



砂田議長を再任し新体制スタート

「賃金実態調査」ご協力に感謝!

JR連合では「中期労働政策ビジョン」で設定した賃金目標や世間水準等との比較・検証を行い、2024春季生活闘争方針の策定をはじめとした労働政策議論に反映すべく、賃金実態調査を実施。JR四国労組では次の結果となった。組合員のご協力に厚く御礼申し上げます。

- ◆第30回賃金実態調査 **1,660枚回収!** (回収率**95.8%**)
- ◆第10回JRバス関係労働者賃金労働条件実態調査 **130枚回収!** (回収率**87.8%**)